

あつた
温か笑顔の東温市

【データ】2019年4月1日現在

人口 33,494人
世帯数 15,012世帯
面積 211.30Km²市の花/木
さくら/はなみずき名物・特産品
どぶろく・もち麦・まるとつと

東温市長 加藤 章



東温市イメージキャラクターのどん

健康都市連合日本支部担当部署
東温市市民福祉部健康推進課
愛媛県東温市南方262 (川内健康センター)
TEL 089-9666-2191

東温市の紹介

東温市は、愛媛県のほぼ中央部、松山平野の東部に位置し、県都松山市に隣接しています。市の東部には石鎚山脈、南部には皿ヶ嶺連峰、北部には高縄山塊を臨み、中央部には1級河川重信川が流れ、水と緑に恵まれた都市近郊型の田園都市です。

古くから農業を基幹産業として栄えてきましたが、近年は県都松山市のベッドタウンとして住宅化や製造業等の企業進出がすすみ、また、愛媛大学医学部附属病院をはじめとした医療環境が充実しており、大型店舗や観光文化施設の進出もあり、安全で、文化の香り高く、快適でくらしやすいまちとして発展しております。



観光名所「白猪の滝」

オール東温で健康日本一のまちづくり

市では愛媛大学医学部を核にして関係機関が連携して充実した医療と福祉を提供し、元気な高齢者が日本一多いまちづくりに取り組んでいます。

愛媛大学医学部と市内企業により東温市健康医療創生研究会を組織し、産業の育成・振興・雇用の創出とともに、いきいきと健康的に暮らせる地域社会の創出に取り組んでいます。また、医師会や歯科医師会とも連携し、オール東温で健康日本一のまちづくりをすすめています。



東温市健康医療創生研究会のホームページ

市民の主体的取り組み

とうおん健康づくりの会

健康づくりの主役は市民です。とうおん健康づくりの会は健康づくりに取り組む市民グループで、設立14年目を迎えました。会員約200人でウォーキングやボランティアや生きがいづくりの活動をしています。仲間と一緒に楽しく継続することが大切です。



健康づくりの会 春のウォーキング大会

大学や企業等との連携

(1) さくらの湯ランチ

愛媛大学医学部の協力を得て、さくらの湯（市営温泉施設）内に抗加齢体験コーナーを設置し、『癒し』に健康づくりの視点を加えました。



温泉と検査 セットで元気

(2) ウェルスポーツナビ

PHC株式会社の協力を得て、スマホを活用し、市民の健康づくりを支援しています。

- バイタル（歩数、血圧、体重等）を適宜入力、グラフなどを見ながら、栄養や運動などの健康コンテンツ、生活習慣改善に取り組むヘルスアップチャレンジを通じて健康改善に取り組むことができます。
- 自身の健康診断の結果をスマートフォンに入れて、見ることができ、アドバイスや気付きがあります。

ウェルスポーツとは？

- ・wellness より健康的な状態
- ・port 入り口（港）
- ・sport 運動

からなる造語でウェルスポーツとは「健康への入り口に導く」サイトです。

健康づくりは健診から

健康づくりには健（検）診が不可欠です。健（検）診と保健指導で発症予防と重症化予防に取り組みます。また、受診環境を整え、受診率の向上にも努めています。



医師、保健師、栄養士、包括による健診結果説明会

愛媛県国民健康保険加入者（年齢未定～74歳）
愛媛県国民健康保険加入者（年齢未定～74歳）

2019年度 南温市

いのどんドック

東温市の補助により、通常の人間ドックより1万円以上お値に受けられる人間ドックです。ぜひご利用ください。

申込期間 5月7日～12月25日

受診期間 7月1日～1月31日

ゆったりしていて、快適に受診できると好評です。